

# ひしもにた

## 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



下小坂芸能保存会・獅子舞

### あなたと議会を結ぶ 確かな情報と信頼

#### 主な 内容

平成29年度決算認定	2
予算質疑（決算認定）	3~4
平成30年度一般会計補正予算	5
予算質疑（補正予算）	6
一般質問等	7~10
審議結果	11
シリーズジオパーク⑥	12



下仁田町議会  
QRコード



中小坂（二岩）獅子舞

# 平成 29 年度 会計決算を認定

## 9 月定例会において予算決算特別委員会に付託

### 会計別決算額

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	54億3,937	53億9,341
国民健康保険	11億3,767	11億3,603
後期高齢者医療	1億3,584	1億3,485
介護保険	12億9,418	12億5,900
浄化槽整備事業	6,661	6,661

(万円未満切り捨て)

### 公営企業会計決算内訳

会計名	収入決算額	支出決算額	
水道事業	収益的収支	2億8,103	2億8,053
	資本的収支	8,043	1億5,712
ガス事業	収益的収支	2億1,905	1億8,020
	資本的収支	0	3,461

水道事業・ガス事業とも、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填した。

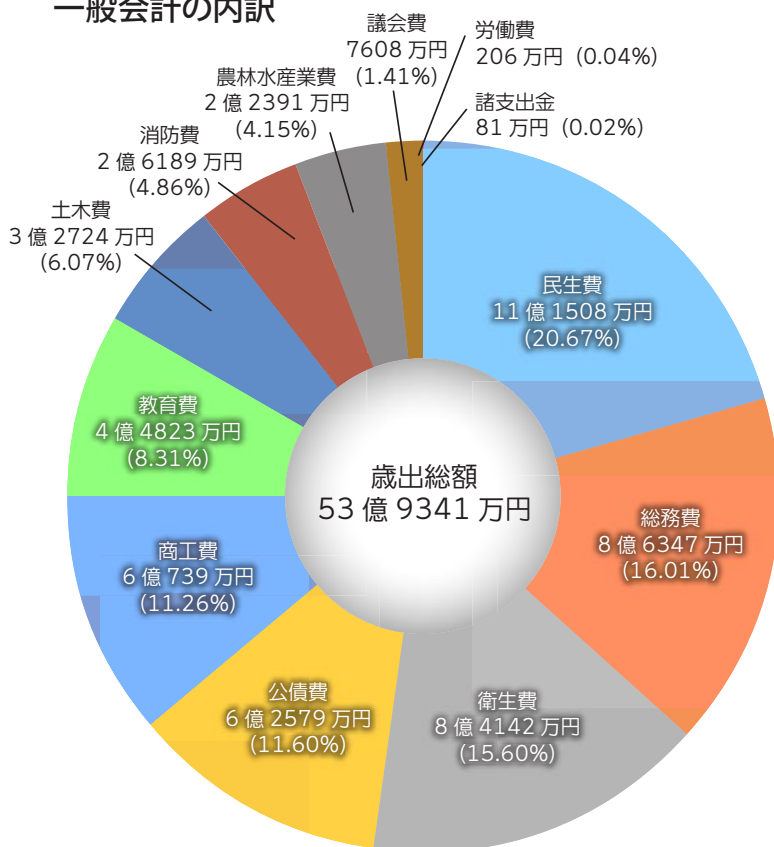
### 経常収支比率

29年度	95.1
28年度	92.0
27年度	88.8

※経常収支比率は、比率が低いほど財政運営に弾力性がある。

## 町の予算はこんなことに使われました。

### 一般会計の内訳



### 9 月定例会の概要

- ▼開会日(9月4日) 会期を14日までとする決定を行い、3人の議員が、町政のさまざまな課題について一般質問を行った。
- ▼議案の上程・採決(6日) 報告4件、人事案件2件、条例等の改正案など3議案を上程。
- ▼最終日・採決(14日) 審議結果は11ページをご覧ください。
- ▼採決し、平成30年度6会計補正予算と平成29年度決算認定等7件を予算決算特別委員会に付託した。
- ▼予算決算特別委員会(10~11日) 付託された案件の審査を行った。3~6ページ参照

予算決算特別委員会（決算認定）

▼主な質疑

◆平成29年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定

【歳入】

問 過年度収入の収入未済額は何か。

答 当年度に不納となったものが、翌年度には過年度収入に調定額として計上される。給食費の未収分として5万円、住宅使用料の未収分として610万円ほどである。

【歳出】

問 上信電鉄に対する3種類の補助金について説明を。

答 上信電鉄に対する補助金は、3種類あります。

①輸送対策事業費補助金で、安全運行や老朽施設整備を促進

とに補助している。下仁田町は479万円負担している。

問 今後町の負担金額は増額するのか。

答 5カ年の上信電鉄経営再建計画に基づき補助を行っている。老朽化に伴い緊急性を要する工事の追加等も発生することもあると聞いている。

問 ねぎとこんにやく

下仁田奨学金の補正71万7千円の内容及びび不用額について。

答 補正は、奨学金のパンフレット印刷等を含む61万3千円、上信電鉄の中吊り広告に7万7千円、積立金として利子分2万7千円となっている。不用額については、当初172人を計上していたが、実績は63人のため、その差が不用額となっている。

問 地域づくり人材育成支援事業の内容、

②鉄道基盤設備維持費補助金で、線路保存、電路保存、車両保存を行うもので、総額が2957万円。県が5分の3で1774万円を負担し、残りの5分の2を沿線市町村が輸送対策と同様の割合で負担している。下仁田町は116万円となっている。

③固定資産税相当額の補助で、各市町村ご

内訳、申請団体について。

また、この事業を知らない町民もいるので周知をされたい。

答 下仁田町地域づくり人材育成支援事業実施要項に基づき、旅費等の負担金を助成金として交付する。支援事業の内容は、地域づくりの研修会、研究集会、シンポジウム、国内外への研修派遣等の事業とする。29年度は交付件数9件で交付人数25人。

問 出産祝金の内訳について説明されたい。

答 第1子・5万円支給7人、第2子・10万円が6人、第3子以上20万円が4人です。

問 バイブレーションテーブルのバス借上げ料の内訳は。

答 小型バス4台分26万7千円。

問 役場職員は仕事と

して従事しているのか。ボランティアなのか。何人の職員が参加しているのか。

答 ボランティアとして参加している。29年度は22名の職員が参加していた。

問 下仁田南牧医療事務組合に対する負担金で、実質的な一般財源はどのくらいか。

答 普通交付税が1億6971万8千円、特別交付税が

821万5千円算入されているので、差し引きの一般財源は1億5432万6千円となる。この部分に過疎債ソフト分として5430万円、ふるさと下仁田応援基金240万円を充当しているので、9762万6千円が決算上の一般財源といえる。

問 老朽空家除却費補助金について、申請は何件か。



9月にほたる山で開催されたバイブレーションテーブル

**答** 1件あたり20万円  
で5件の申請となっ  
ている。申請につい  
ては、職員が申請前  
に空家の事前判定を  
行い、町独自の採点  
表で屋根材が落ちて  
いるか、根太落ち  
しているかなど採点  
し、100点以上にな  
った空家に申請し  
ていただいている。

計2台を購入したも  
の。

に対する補助で、機  
械リース導入に要す  
る経費である。5年  
計画により販売金額  
の10%以上の増加や  
経費の10%削減が必  
要となる。

か。また、成果はあつ  
たのか。

**答** 観光地に赴いての  
訪日外国人への調査  
等は観光協会。調査  
に基づく商品開発等  
は産業開発しもにた  
に委託した。なお、  
パンや洋菓子等の商  
品が販売できるよう  
になり、お客様から  
も好評をいただいで  
いる。成果は出てい  
ると感じる。

**問** ジェネリック医薬  
品は、国保会計にど  
のような効果がある  
か。

**答** 高齢者健診550  
人分、長寿健康増進  
事業、人間ドック80  
人分の支払い後の残  
金である。人間ドッ  
クについては、広域  
連合から提示されて  
いる人数枠は、本来  
50人ですが希望者が  
多いので100人に拡  
大してもらっている。

平成29年度の利用  
実績について、大型樹  
木粉碎機の利用が7  
件・34日間、小型樹  
木粉碎機の利用が10  
件30日間であった。管  
理主体は、農林課の  
管理となるが、大型粉  
砕機は下仁田町森林  
組合へ、小型粉碎機は  
下仁田町社会福祉協  
議会へ、それぞれ管理  
委託契約を締結し管  
理を任せている。

**問** 産地パワーアップ  
補助金の事業内容に  
ついて確認したい。

**答** 高収益の作物であ  
るコンニャクの「み  
やまさり」の作付  
け拡大や栽培体系の  
転換を図る取り組み

**問** 道の駅に設置して  
いるEV充電器の保  
守料は、自動車メー  
カが出資する合同会  
社から必要費用分の  
援金が入るため、事  
実上の町負担は無  
い。利用者は年々増  
加している。

**問** 道の駅しもにた」  
外国人誘客のための  
商品開発等委託費は  
何処に委託したの

**答** 歳出面ではそれ  
ほど大きな変化が無  
いことから、普通交  
付税が前年度比で  
7千7百万と大きく  
減額したことが悪化  
の要因といえる。

**問** 緑の県民基金事業  
で購入した樹木粉碎  
機の利用状況につい  
て確認したい。また、  
管理主体はどこか。

**問** 電気自動車用急速  
充電器保守について  
内容は。

**問** 経常収支比率が  
95・1%と前年より  
大きく上がっている  
が、悪化の主な理由  
は何か。

**問** 健康保持増進費  
37万6千円の不用額  
は人間ドックによる

**問** 人間ドックの受け  
入れ先病院と年間の  
収容人数は。

**答** 下仁田厚生病院限  
定で、年間約330  
人受診ができる。



大型樹木粉碎機



小型樹木粉碎機



手作り工房の商品が並ぶ道の駅しもにた

## 平成30年度一般会計補正予算

## 歳入歳出それぞれ9,440万円を増額

(単位：万円)

	事業名	主な内容	補正額
歳入	普通交付税	確定による増	6,122
	地域経済循環創造事業交付金	ローカル10,000プロジェクト(3分の2補助) 4,000万円×3分の2	2,666
	地方創生拠点整備交付金	まちなかマルシェ開催スペース施設整備関連 4,826万円×0.5	2,413
	多面的機能支払交付金	農地維持等事業量増による補助金の増	27
	過疎地域いきいき集落支援事業補助金	旭町七夕祭りまちなか賑わいプロジェクト 28万円×(県4分の3)	21
	はばたけ!ぐんま担い手支援事業費補助金	トラクター購入(排ガス4次規制適合機種)	63
	千客万来支援事業補助金	千客万来事業 諏訪神社前公衆トイレ 延期による減	△ 500
	県単林道改良事業(災害関連)補助金	七久保橋倉線	498
	前年度繰越金	前年度繰越金 全額積立	2,634
	過疎対策事業債	テレワークオフィス関連の増・諏訪神社前トイレ新設工事費の減	△ 1,790
	臨時財政対策債	交付税確定による増	460
	林道施設災害復旧事業債	七久保橋倉線災害復旧事業債	320

(単位：万円)

	事業名	主な内容	補正額
歳出	職員給与	補正科目総計(職員給与等)	△ 423
	財政事務費	財政調整基金積立金	2,634
	財産管理	旧福祉センター関係経費(業務委託・払下げ地購入) 209万円 旧北小跡地グラウンド整備工事 108万円 返還土地の再整備工事 畑土の入れ替え工事一式 129万円	446
	まちづくり推進費	旭町七夕祭りまちなか賑わいプロジェクト 28万円	28
	地域経済循環創造事業	ローカル10,000	4,000
	営農改善対策	はばたけ!ぐんま担い手支援事業費補助金 トラクター購入	84
	多面的機能支払交付金事業	農地維持 小河原の増 ・資質向上(二岩・小河原)追加	36
	農道維持補修	町単独農道等維持補修(馬居沢地内(農道5057号))	77
	ぐんま緑の県民基金事業	東野牧(日影)森林整備 0.10ha→0.28ha(森林全伐) 88万円増 中小坂(寺附)森林整備 0.63ha 47万円増 土谷沢(ウロノ平)森林整備 0.06ha [追加分] 216万円追加	351
	起業支援オフィス管理運営	テレワークオフィス等整備工事 2,200万円 まちなかマルシェ開催広場予定地の土地購入費{(1筆)} 500万円	2,700
	観光施設維持管理	諏訪神社前トイレ新設工事延期	△ 2,524
	下仁田町観光館「道の駅」維持管理費	道の駅しもにた給水ポンプ修繕 120万円	120
	消防施設設備	電動ホース乾燥塔設置工事一式(第1分団第1部下町)	272
	防災対策費	非常食等購入	85
	学校管理運営	落雷被害修繕 2か所 ・学校遊具設置工事	407
	文化財調査保護	埋蔵文化財包蔵地試掘調査補助業務(本宿試掘調査補助業務) 埋蔵文化財確認調査重機借り上げ料	141
	林道災害復旧事業	七久保橋倉線(災害)	998

(万円未満切り捨て)

予算決算特別委員会（補正予算）

▼主な質疑

**問** 消防費 ホース乾燥塔の整備率はどのくらいか、今後も設置していくのか。

**答** 詰所16カ所中8カ所に設置済。今回第1分団第1部が設置できれば9カ所となる。現在消防詰所の統合計画を消防団の中で検討しており、徐々に設置とは言いえない。

**問** 手動のホース乾燥塔を使っている分団はどうするのか。

**答** 既設の手動型を電動型に入れ変えることは難しい。滑車の巻き上げに体力を使い消防団員に負担を掛けているが、分団（消防団員）にご理解とご協力をいただき手動のままお願いしたい。

**問** 学校遊具を撤去し

たと報告を受けているが、設置工事について説明を。  
**答** 昨年度、統合後初めて遊具点検を実施し、2つの不適合の遊具を撤去した。その後PTA及び学校から要望書が提出されたため、教育委員会で協議し、予算計上した。  
**問** 設置する遊具は撤去したものと同じものか。  
**答** 同じ種類のものを設置したい。  
**問** 放送設備が落雷被害とのことだが、避雷針はついていないのか。  
**答** 小中学校とも設置していない。  
**問** 下仁田町観光館「道の駅」維持管理費120万円の内容は。  
**答** 道の駅の貯水槽から施設内に送る給水

ポンプ故障による修繕です。  
**問** 最近道の駅に設置した種の費用ではないのか。  
**答** 種の設置については既設予算で対応した。  
**問** 土地購入費500万円の内容は。  
**答** まちなかマルシェ計画地内の民地買収費。  
**問** 一般財源で購入か。交付金等の対象なのか。  
**答** まちなかマルシェ整備における交付金では対象にならない。すべて過疎債で財源措置。  
**問** 諏訪神社前のトイレ新設関係事業が全てマイナス補正になつているが理由は。  
**答** 昨年7月に4団体から要望が提出された。今年度、事業実施に向けて進めてきたが、次の理由により事業を見送った。

①財源として県の先客万来補助事業を見込んでいたが採択されなかった。  
 ②要望書の採択のときに、トイレの管理、清掃管理については、要望団体でお願いしたいという意見が出された。要望団体にその旨を伝えたいところ、管理は難しい、町でお願いしたいという回答があった。  
 以上のことを勘案し今年度の事業は見送りし、補正減の予算計上をした。  
**問** 4団体がまとまって要望書を出した。所管の委員会で可決した、この時点でマイナス補正するのは諏訪神社前のトイレ計画はなしになつたという印象を与える。住民に対する説明は。  
**答** 要望団体の代表者の方には、この旨



10月10日、神流町こいこいアイランド会館において、甘楽多野地域町村議会議員交流会が開催されました。写真は「古民家の宿 川の音」（古民家を再生し、宿泊施設として整備）

を電話で連絡し、ご理解をいただいている。  
**問** トイレの計画については、白紙に戻すのか。予算の構築がまだできないから、今の時点ではマイナス補正にしておくが、予算のめどがつけば生きていくのか。町長に伺いたい。  
**答** 計画は生きていく。  
**問** しかるべき時期に、財源の見通しがつけば計画をするという理解でよいか。また、聞かれたらそういう説明を町民にするがよろしいか。  
**答** そういう方向で進めたいと思っ



# 一般質問 町政を問う

■質問事項一覧 >>> (傍聴者数13人)

◆岩崎正春 議員 45分・・・ 8ページ < 質問の相手 >

### 災害の歴史と防災対策

- ①下仁田町の過去の災害例
- ②過去の教訓は活かされているか
- ③町の避難訓練と周知の仕方と避難方法は大丈夫か
- ④被災後の対応は
- ⑤自助公助のすすめ方は

町 長  
教 育 長

### みどりの県民税と森林環境税について (※森林環境税は仮称)

- ①みどりの県民税の実績は
- ②森林環境税制度のあらまし
- ③県の緑の県民税と兼ね合いは
- ④町の活用方法
- ⑤海外の買い占めから森林を守れるか

町 長

◆佐藤公夫 議員 30分・・・ 9ページ < 質問の相手 >

### 町営バス全般について

- ①運行委託の内容
- ②ドライバーの雇用状況
- ③財政規模の内訳
- ④経費節減の為の具体例

町 長

◆佐藤 博 議員 60分・・・ 10ページ < 質問の相手 >

### 下仁田町起業・創業・しごと 創出の為の若者支援業務公募型プロポーザルについて

- ①審査の結果、契約の状況について
- ②業務基本仕様について
- ③作業留意事項について
- ④動作保証について
- ⑤瑕疵責任について

町 長

### 道の駅しもにたについて

- ①農産物の受け入れについて
- ②拡張工事について

※次ページからの質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。会議録の詳細は、12月中旬から下仁田町議会のホームページに掲載しますのでご覧ください。  
下仁田町議会ホームページアドレス <http://www.town.shimonita.lg.jp/m08/index.html>

## 一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般（公共事務、団体委任性務、行政事務の一切を含む）にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。



岩崎 正春 議員

## 過去の災害と防災対策

### 問 過去の災害と教訓は

### 答 大災害の過去例と対策

**総務課長** 1742年

青倉大洪水のため、流出家屋70有余、死者50有余。1783年浅間山大噴火により農作物被害など7例。火災は1934年下仁田町に大火あり60戸焼失など。

**議員** 過去の教訓は活かされているか。

**総務課長** 避難場所・避難所・避難路の整備は、

160人で実施しました。訓練内容は、避難勧告発令時に避難場所が集まることのできた住民の安否確認及び避難所への誘導指示、消防団の無線を利用し避難所から現場指揮本部への状況報告。さらに災害対策本部への報告訓練です。

**議員** ブロック塀の安全は。

**教育課長** 控え壁のないうち高さ1.2mを超えるブロック塀が一部あり、児童の安全面を考慮し、新年度において補修をしていきたい。

**議員** 地震はいつ来るかわからない。前倒しで出来ないか。

**教育課長** 町長と相談し早急に改善に努めたい。

**議員** 被災後の対応は。

**総務課長** 災害時に必要となる食糧など

は、現在、役場第2駐車場の防災倉庫と旧馬山小学校の防災倉庫に備蓄している。

**議員** 「災害は忘れた頃にやってくる」自助公助も防災組織の編成も高齢化や人口減少で厳しいので、

地域の寄り合いの機会に、防災マップを広げていただき、避難介助を必要とする方や、受け入れ可能なお宅など日頃から話し合いを持っていただき、その際に行政ができるサポートをする必要がある。

**町長** 防災の準備は

いくらしてもいいと思っている。

### 問 緑の県民税と森林環境税

### 答 特徴を活かして活用

**農林課長** 緑の県民税は過去4年間で17地区、本年度も3地区予定。総額約

6500万円。県補助35%、一般財源45%、その他財源など。

**議員** 環境森林税については。

**農林課長** 前倒しで来年度から1300万円交付予定。

**議員** 県の緑の県民税と兼ね合いは。

**農林課長** 人材育成、担い手や木材利用などに活用予定。

**議員** 町の活用方法は。

**農林課長** 緑の県民税は、従来のように活用を図り、森林環境税は、国のガイドラインが示されれば検討したい。

**議員** 海外の買い占めから森林を守るのか。

**農林課長** 防ぐ手立ては無いが、契約後土地利用目的を知事に届ける制度ができたので多少監視体制ができた。



治山治水事業は防災減災に役立つ



**問** 途中乗り換えバスは  
評判が悪い

**答** 現在調整を図っている

**議員** 「初鳥屋線」の

バスの運行で、途中で乗り換え方法をとっているが、炎天下のバスの停留所で待つていて、バスがやつと来た。バスに乗り込んで座つたら、本宿で乗り換えですから降りてください。こういう状況がこの灼熱の夏続いていて、住民に真に評判が悪い。乗り換え方法を提案したのは上信ハ

イヤーの提案か。

**地域創生課長** 町が提案したと考えている。

**議員** 経費の節減も大事だが、利便性のある利用客に喜ばれる運行体制をしていただきたいと思うが。

**地域創生課長** 住民の本宿乗り換え解消の要望が多いので、高齢者が通院等に利用している時間帯も合わせて、乗り換えなしで運行ができるよ



佐藤 公夫 議員

う、現在調整を図っている。

**問** 町営バスの契約状況は

**答** 随意契約を結んでいる

**議員** 以前は平和タク

シーに運行管理を委託していたが、上信ハイヤーに切り替えたときの契約は。

**地域創生課長** 平成24

年度から変更している。当該年度の契約内容については、前年度の1月16日に、次の理由により平和タクシー株式会社を委託契約の相手方として契約をすることが決定している。

①前年度に下仁田バス及びスクールバスの運行管理委託者であり、経路等を熟知する乗務員により構成されており、運行管理について経験を有している。  
②乗務員は大型自動車二種免許保持者であ

ること。

③乗務員の採用については、可能な限り町内から雇用を求めている。

④事業所が町内にある。一般乗合旅客自動車運送事業（乗合バス・路線バス）と一般乗用旅客自動車運送事業（ハイヤー・タクシー）の2つを兼ね備えている。

町内にこのような条件を満たす会社は平和タクシー株式会社1社であるため、随意契約により契約を結んでいる。（平和タクシー株式会社と上信ハイヤー株式会社が、上信ハイヤー株式会社に平成24年に合併された）

**議員** 平成29年度の決算書によると、上信ハイヤーに6千万余が出ているが、内訳は。

**地域創生課長** 上信ハイヤー委託費6085万8千円のうち、しもにたバス186

8万4千円、スクー

ルバス4217万4

千円で、当初内訳

では、人件費が

4785万3千円、

78・6%を占めてい

る。

**議員** 運転士の平成28年・29年の離職状況は。

**地域創生課長** 把握していない。

**議員** 町営バスは運

転士不足で運行できなくなるおそれがある。労働費が4800万として、運転士が12人、1年に運転士の離職者が2・3人と。町営バスが運転士不足にならない方策を相談してもらいたい。

**地域創生課長** 現在の

ドライバの雇用状

況は、バス正規職員

9人、臨時的にタク

シーの運転と兼務す

る正規職員1人合計

10人で運行されてい

る。しかし、内容に

については下仁田町の委託先である上信ハイヤーに委ねられているところだと承知している。

**問** 経費削減・車庫を

駅近くに

**答**

**町長と相談した**

**議員** 上信ハイヤーに

委託している車庫、事務所を経費節減のために下仁田駅近くに移転したらどうか。

**地域創生課長** 車庫の場所がバスの発着地点に近ければ、運行の時間、ハンドルの時間は短縮され軽減されると思う。

**議員** 駅の近くにな

れば、運転士のハンドル時間も短くなるし、燃料の節約・経費の節約にもなる。地権者とよく相談して、その方向で進んでみたらいかがか。

**地域創生課長** 町長と

も相談させていた

きたかと考えている。

8



佐藤 博 議員

**問** かしたんぼせきにん  
**瑕疵担保責任の追求は？**  
**答** 調査したいと思います

**議員** 平成29年度に

一千万円の予算の下

に「下仁田町起業・創業・しごと創出のための若者支援業務、公募型プロポーザル」

を実施した。応募者は1社のみ、一般社団法人コトハバでした。契約金額を伺いたい。

**地域創生課長** 999

万5400円でした。

**議員** 審査での点数は。

**地域創生課長** 100

点満点に換算すると75・5点です。

**議員** 満足の出来る内

容であったか？

**地域創生課長** 合格と

なっております。

**議員** ウェブメディア

を操作する操作手順書は作成されたか？

**地域創生課長** 見当た

りませんでした。

**議員** 研修は行なわれ

ておりますか。

**地域創生課長** 手順書

が無いので、行われて

いないと思われま

**議員** 隠れた瑕疵の部

分、指摘しておきます。地域人材インタビューの取材先は最

低20人とある、何名の取材をされたのか？

**地域創生課長** 9名に行なわれました。

**議員** インタビュー記

事作成、計画額は300万円、一人当たり15万円、9人では135万円。減額

金額は165万円と

なるべきと思います

が、79万1400円

では減額が少なすぎ

ます。創業プログラ

ムの開発、大事な業

務ですが。

**地域創生課長** 行なわ

れなかつたようです。

**議員** これも隠れた瑕

疵ですね。ウェブサ

イトの現状は？

**地域創生課長** 現在は

休止中となっております。

**議員** 再開の用途は？

**地域創生課長** 9人、

全員の了解が取れ次第、再び公開します。

**議員** 取材先の同意書

はA4用紙にて納品されているか？

**地域創生課長** ござい

ませんでした。

**議員** 仕様書に指示さ

れた業務を怠っているということですね

支払い額は？

**地域創生課長** 960

万1715円です。

**議員** 瑕疵担保責任の

追求は？

**地域創生課長** 瑕疵の

部分の修正、未作業部分を補完するよう

伝えます。

**議員** 成果品は、委託

者として満足の出来

る内容ですか？

**地域創生課長** 隠れた

瑕疵があり、満足でき

る内容ではありません

でした。

**議員** 随所に手抜き、

国庫補助事業、会計

検査は通るか？

**地域創生課長** 成果品

は国に提出してあります。瑕疵部分は早急に修正させたい。

**議員** 受託者がテレ

ワークオフィスの指

定管理業者です、今後の対応は？

**町長** 議会を通しても

らって決定した経緯

があります、瑕疵担保に匹敵するような

ものが出てくると問

題と感じています。調

査したいと思います。

**議員** しつかりと精査

願いたい。

**町長** 就任したてで

は、そこまで気がい

かなかつた。

**議員** 入り口手前の床

50坪位に木材を使用

した、数年で腐食する、

失敗作ではないか？

**町長** 雨が落ちるのは

設計の問題と思う。

**議員** 中学校のベラン

ダを木材にして5、6

年で交換をした経験

が生かされていない、

失敗作ではないか？

**町長** プロが設計して

いるから、そんな状況

とは思わなかつた。仕

築組合等と連携すれ

ば、町内でも十分に

対応できたと思う。

木材の町としてPR

の機会、大変残念に

思うが？

**町長** 就任したてで

は、そこまで気がい

かなかつた。

**議員** 入り口手前の床

50坪位に木材を使用

した、数年で腐食する、

失敗作ではないか？

**町長** 雨が落ちるのは

設計の問題と思う。

**議員** 中学校のベラン

ダを木材にして5、6

年で交換をした経験

が生かされていない、

失敗作ではないか？

**町長** プロが設計して

いるから、そんな状況

とは思わなかつた。仕

上がつたら、ほとんど

水勾配がとつてない、

## 審議結果

## 7月臨時会(20日開催)

○は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名	小須田肇	岡田邦敏	永井正之	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	佐藤勇二	千野榮治	島崎紘一	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
51	財産の取得について(スクールバス 小型バス(29人乗り))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## 9月定例会(4日～14日開催)

52	下仁田町等公平委員会委員の選任について 大澤薫 氏(再任)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
53	教育委員会委員の任命について 長井由美子 氏(新任)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
54	下仁田町税条例等の一部を改正する条例 ※地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、町民税個人所得の控除等や町たばこ税に係る規定などの一部改正を行ったものです。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
55	下仁田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ※国の改正に合わせて、放課後児童支援員の資格要件の改正を行ったものです。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
56	群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
57	平成30年度下仁田町一般会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
58	平成30年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
59	平成30年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
60	平成30年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
61	平成30年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62	平成30年度下仁田町水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	平成29年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	認定
64	平成29年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
65	平成29年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
66	平成29年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
67	平成29年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
68	平成29年度下仁田町水道事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
69	平成29年度下仁田町ガス事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
報告	平成29年度決算に基づく健全化判断比率の報告について(報告第6号)													
報告	平成29年度決算に基づく公営企業資金不足比率の報告について(報告第7号)													
報告	有限会社産業開発しもにた経営状況の報告について(報告第8号)													

※堀口博志議長を除く11人で採決を行います。



秋の大砲岩

紅葉の秋 妙義山

秋の楽しみの一つといえは紅葉。特に、ジオサイトの妙義山は上毛かるたでも「紅葉に映える妙義山」と詠われており、その美しい景色を見るためにたくさんの人でにぎわいます。

妙義山の特徴はなんといつてもその形。でこぼこした稜線や岩肌をみればすぐに妙義山だとわかります。どうして妙義山だけがこのような形になったのでしょうか。

妙義山の不思議な地形を作っているのは約600万年前に噴火した火山の山です。富士山や浅間山も火山ですが、これらの山と妙義山のちがいを作っているのは火山の年齢です。妙義山は今の火山よりもはるか昔に火山活動が終わっているの

地域おこし協力隊  
(下仁田町自然史館勤務)

片山 美雪さん



こぼこの形になりました。登山道ではトンネルのように穴が開いた石門群も見どころのひとつです。石門の形成も、岩の割れ目が同じように雨風で削られ、どんどん大きくなってトンネルのようになつたと言われていますが、まだ研究中です。新しい火山と、昔の火山。紅葉を楽しみながら二つのちがいや、妙義山の長い歴史を感じてみてください。

編集室から

今年の夏は猛暑が日本列島を襲い、エアコンが昼も夜もフル回転という日が続き、それが過ぎると例年にならない大型台風が何度も横断し各地に甚大な被害を与えました。

さて、秋本番となり色々な秋が連想されま

議会だより第82号(平成30年8月1日発行)の内容に誤りがありました。3ページ3段目、ガス事業譲渡価格「11億8千万円」とあるのは、正しくは「1億8千万円」でした。訂正してお詫び申し上げます。

次の定例会は12月の予定ですが議会及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。日程などのお問い合わせは  
☎64-8810



議会だより・会議録をホームページでご覧下さい。  
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

3位は、秋の夜長に好きな本をゆっくり楽しむ「読書の秋」以上がベスト3です。朝毎に冷気が加わり体調には十分気をつけていただき、皆さん素晴らしい秋を楽しんでください。

K・O

広報発行特別委員会

委員長 岡田邦敏

副委員長 小須田肇

委員 木暮弘元

委員 永井正之

委員 佐藤博

委員 千野榮治

委員 島崎紘一